

小林 悦夫

鉄鋼 WG について

詳しい積算データが示されない中、正しい修正なのかは判断できません。また、今の時点になったの修正には、毎年評価、チェックをしている中で、今まで見落としていたとは信じられません。国民との信頼関係を確保する視点から、少し譲歩をされてはいかがでしょうか。目標の10%を深掘しても大きな数値にならないかもしれませんが、実績の削減量に1997年までに廃止した量を上乗せして、表明されるのが、国民に対する誠意だと思います。

以上